

平成14年4月25日

各位

会社名 旭硝子株式会社
コード番号 5201
問合せ先 広報室長 井本健一
TEL: 03-3218-5408

業績予想（連結・単独）の修正に関するお知らせ

平成13年度（平成13年4月1日～平成14年3月31日）の業績予想について、平成14年1月28日に公表しました業績予想を下記の通り修正しますのでお知らせします。

記

1. 14年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成13年4月1日～平成14年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成14年1月28日発表）	1,260,000	57,000	37,000	9,000
今回修正予想（B）	1,260,000	59,000	44,000	13,000
増減額（B - A）	0	2,000	7,000	4,000
増減率	-	3.5	18.9	44.4
前期（平成13年3月期実績）	1,312,829	111,652	98,026	24,724

2. 14年3月期通期単独業績予想数値の修正（平成13年4月1日～平成14年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成14年1月28日発表）	550,000	6,000	3,000	18,000
今回修正予想（B）	550,000	4,500	7,000	15,000
増減額（B - A）	0	1,500	4,000	3,000
増減率	-	25.0	133.3	16.7
前期（平成13年3月期実績）	604,629	20,989	33,690	11,703

3. 連結業績修正の理由

ディスプレイ関連市場の需要回復に伴い、単独業績においてブラウン管用ガラスや液晶用ガラス基板を中心とする電子・ディスプレイ部門の営業利益が前回予想を上回る見通しであることから、連結営業利益は590億円となる見込みです。

経常利益については、営業利益増に加え、円安に伴う為替差益の計上などにより70億円上方修正し、440億円を予想しています。

当期純利益については、子会社オプトレックス社の尼崎工場閉鎖に伴う損失約40億円や米国会計基準の変更による子会社旭硝子フロロポリマーズUSA社の暖簾代一括償却約30億円などの特別損失が追加で発生したことにより40億円下方修正し、130億円を見込んでいます。

4．単独業績修正の理由

営業利益については、主に電子・ディスプレイ部門の利益回復により、前回予想に対し15億円の改善を見込んでいます。営業利益改善に加え、円安に伴う為替差益の計上などから、経常利益、当期純利益についても上方修正いたします。

以 上

(補足資料)

事業セグメント別業績見込み(連結)

(単位：億円)

	売上	営業利益
ガラス	6,700	390
電子・ディスプレイ	3,050	250
化学	2,650	60
その他	900	10
消去	700	-
合計	12,600	590